

■ 所属■ 職名総合理工学科 建築学系教授

## ■ 氏名

鈴木 博之 (Hiroyuki Suzuki)

■ 研究分野

土木材料・施工・建設マネジメント、構造工学・地震工学・維持管理工学

■ 研究分野キーワード 鋼構造、維持管理、繊維強化プラスチック

## ■ 研究テーマ

建築鉄骨、鋼橋などの鋼構造物に関する研究を、実験を主体として行っている。研究内容の一部を以下に示す。 (1) 鋼構造物に用いられる構造用鋼材の強度や変形性能といった機械的性能に関する研究 (2)溶接継手部、高 力ボルト接合部の破壊に関する研究 (3)鋼構造物の補修・補強に関する研究 (4)繊維強化プラスチック (F RP)の鋼構造物への適用に関する研究

## ■ 文献

□ガラス繊維強化プラスチックの貼付による疲労耐久性向上に関する研究-面外ガセット溶接継手の疲労試験および FEM解析検討-

構造工学論文集(鈴木博之、稲葉尚文、冨田芳男、紫桃孝一郎、岡本陽介)54A/,2008(学術雑誌)

□ガラス繊維強化プラスチックの貼付による疲労耐久性向上に関する研究-実構造ディテールを反映した継手の疲労 試験-

構造工学論文集(稲葉尚文、冨田芳男、紫桃孝一郎、鈴木博之、小池洋平)54A/,2008(学術雑誌)

□GFRPシート貼付によるリブ十字溶接継手の補強に関する一提案

土木学会論文集(稲葉尚文、冨田芳男、紫桃孝一郎、鈴木博之、岡本陽介) No. 798/VI-68/, 89-99 2005 (学術雑誌)

□合成床版の補強リブ溶接部および独立型引張接合部の疲労強度 鋼構造年次論文報告集 Vol. 11, pp223-226/, 2003 (学術雑誌)

□炭素繊維強化プラスチック板を用いた疲労き裂の補修(共著) 鋼構造年次論文報告集 Vol.11, pp465-472/, 2003 (学術雑誌)

□炭素繊維強化樹脂板(カーボン板)による鋼橋補強の事例(共著) 第8回鋼構造物の補修・補強技術報告会論文集 8/, 49-54 2002 (学術雑誌)

□炭素繊維強化樹脂板を接着した圧縮鋼板の極限強度解析 構造工学論文集 48A, 43-50/, 2002 (学術雑誌)

□波形鋼板ウェブの現場継手構造に着目した静的載荷試験 鋼構造年次論文報告集 91,33-38/,2001 (学術雑誌)

□実橋の応力測定結果の活用に関する2,3の考察 鋼構造年次論文報告集8/,717-7222000(学術雑誌

□炭素繊維強化樹脂板による鋼橋の補強(共著)

鋼構造年次論文報告集 8/, 679-682 2000 (学術雑誌)

□単せん断継手を有する主析 - 横桁取り合い部の応力性状に関する解析的研究 斉藤信行(フォーラムエイト)、鈴木博之(明星大)

□ Prevention of Solidification Crack in Welding under Pulsating Loads.

脈動荷重下における溶接の凝固割れの防止

KIM Y C (Osaka Univ. , Osaka, JPN) ,IMOTO I (Ishikawajima–Harima Heavy Industries Co. , Ltd.)、 NAKANISHI Y (Ishikawajima–Harima Heavy Industries Co. , Ltd.),SUZUKI H (Fukui Inst. Technology)、 HORIKAWA K (Osaka Univ. , Osaka, JPN)

□ガラス繊維強化プラスチックの貼付による疲労耐久性向上に関する研究-実構造ディテールを反映した継手の疲労 試験-

Experimental study on application of glass fiber reinforced plastic for improvement of fatigue strength of welded joints-Fatigue tests of welded joints considered details of real structures-稲葉尚文(高速道路総合技術研究所)、冨田芳男(国際協力銀行)、紫桃孝一郎(東日本高速道路)、鈴木博之(明星

大 理工)、小池洋平(横河ブリッジ 技研)

## ■ 特許等

- □併用下にある鋼構造物の溶接方法 特許公開 平6-170539
- □紫外線硬化型FRPによる鋼構造体の予防保全方法 特許公開2004-137797
- □FRPによる鋼構造体の補強方法 特許公開2004-211338
- □浸透型接着剤および鋼構造物の補修方法 特許公開2004-263048

	解説・総説
	著書
_	<b>有自</b>
	招待講演
	主な研究設備等
_	— v. xxx — v. xmi . V